作る人も、贈る人も、食べる人も幸せになるチョコレート

報道関係者各位
プレスリリース
2011年1月28日
公益社団法人シャンティ国際ボランティア会

ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー
作る人も、贈る人も、食べる人も幸せになるチョコレート
フェアトレードチョコを贈るバレンタイン
ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー

アジアで教育・文化支援の活動を行っている公益社団法人シャンティ国際ボランティア会（会長若林恭英／所在地
東京都新宿区）は、1985年よりアジアなどの女性たちが作るフェアトレード商品を販売しています。

日本が輸入しているカカオの7割がアフリカ・ガーナ産。今回販売するフェアトレードのチョコレートは、農家の人たちに公正な価格を支払い、児童労働で作られたのではない、生産者に優しいチョコレート。寒い冬にしか販売できないのは、解けないように混ぜる融点の高い油脂を使用していないから。食べる人にもやさしいチョコレートです。

今回はチョコレートとアジアの女性が作った商品をギフトセットにしました。

いつもお世話になっている方や、大切な方への贈り物は、社会にやさしい商品を選んでみませんか。

【セットの種類と内容】
１．お家でゆったりくつろぎセット 4,800円
ふわふわが気持ちいいスリッパと色鮮やかな刺繍のブックカバーに携帯電話入れにもなる便利ケースとのセット。夜長の読書タイムに。

２．ちょっと高級スカーフセット 4,500円
草木で染めた植物本来の美しさが上品なシルクのスカーフとのセット。

３．お仕事がんばってビジネスセット 3,600円
シルクの名刺入れ、筆入れ、キーケースのセット。ビジネスパーソンに最適。

４．冬でもアクティブ派セット 2,800円
ペットボトルケースと旅行ポーチのセット。

５．いつもありがとうセット 1,700円
手刺繍のお財布とのセット。色や柄が一つ一つ異なる一点ものです。

ご注文方法　（2月14日 まで受け付けいたします）
お電話で受け付けております。
電話：　03-3350-1981　　（クラフト・エイド直通）

【フェアトレードとは】
「フェアトレード」、直訳すれば「公平な貿易」。現在のグローバルな国際貿易の仕組みは、経済的にも社会的にも弱い立場の開発途上国の人々にとって、時に「アンフェア」で貧困を拡大させるものだという問題意識から、南北の経済格差を解消する「オルタナティブトレード：もう一つの貿易の形」として始まった運動がフェアトレードです。

【商品の生産団体の紹介】
クアパ ココ： ガーナで使われている言葉の一つチュイ語で「Good Cocoa Farmer Company」という意味。現在45,000のメンバーによって、民主的に運営されています。
（チョコレート）

・ Village Works:
カンボジアの農村の女性の生活向上のために店と工房を構えておりのスカーフ等の小物を作っています。（スリッパ）

・ パンマイ：
タイ東北部にある、農村女性グループ。草木染めで丁寧に織り上げていく布が有名。（スカーフ）

・ TPH:
タイ北部にある山岳民族の人々を支えるNGO。（ブックカバー、財布、便利ケース、旅行ポーチ）

・ RDT:
タイ北部にある女性グループ。貧しい農村女性や、山岳民族の人々に技術と仕事を提供しています。（ペットボトルケース）

・ クロマークロスショップ：
カンボジアの首都プノンペンにある職業訓練センター。売上は洋裁技術の普及とセンターの運営費に充てられています。（名刺入れ、筆入れ、キーケース）

【SVAクラフト・エイド概要】
1985年にタイ東北部のバンビナイ・ラオス難民キャンプ内で作られた手工芸品（クラフト製品）を日本で紹介したことからはじまりました。

現在では、タイ、カンボジア、ラオス、ミャンマー（ビルマ）難民キャンプ、アフガニスタンなどアジア地域の手フェアトレード製品を販売し、その収益は、クラフト生産者やSVAがおこなうアジアの子どもたちの教育・文化活動、山岳地域や農村・スラムなどへの支援のために使われています。

■ 本件に関するお問い合わせ先 ■
公益社団法人シャンティ国際ボランティア会（SVA） 担当：鎌倉
〒160-0015 東京都新宿区大京町31 慈母会館2、3階
Tel: 03-5360-1233 FAX: 03-5360-1220
E-mail: pr@sva.or.jp
http://www.sva.or.jp/

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com